

組織改正の実施について

平成26年3月12日
日本貨物鉄道株式会社

当社は、コンプライアンス体制の確立、部門別収支管理の強化及び効率的な業務体制の整備を目的として、以下の組織改正を実施します。

1. 組織の新設・廃止

(1) 「コンプライアンス室」の新設について

昨今の企業の一連の不祥事をきっかけに、企業におけるコンプライアンス（法令順守）の必要性、重要性が高まっています。

当社では、これまでも「内部統制に関する基本方針」「企業倫理指針」の策定等、社員のコンプライアンス意識の向上に努めてきましたが、今般、社内コンプライアンス体制を確立し、教育の実施等、その充実を図ることを目的として、「コンプライアンス室」を新設いたします。

新設される「コンプライアンス室」は社長直轄の単独の「室」とし、コンプライアンス全般を掌る部署とします。

(2) 「計画推進室」の新設について

当社の当面の目標である「鉄道事業の黒字化」達成のためには、それに関わる収支を早期に把握し、経営判断を迅速に行なうことが必要となります。そこで、鉄道事業に関わる各部門の損益及び設備投資の実績・計画を取りまとめ、部門別収支管理を強化することを目的として、「計画推進室」を新設いたします。

新設される「計画推進室」は、鉄道事業部門を掌る「ロジスティクス本部」内の「室」とし、現在「運輸部」が行なっている原価計算をはじめとする業務分析の業務についても、「計画推進室」に移管するものとします。

(3) 「I-TEMセンター」の廃止について

「I-TEMセンター」は、当社の「IT-FRENS & TRACEシステム（※）」のユーザーサポート、システムに蓄積されたデータの分析及び「TRACEシステム」機器の保守、運用を行なう目的で、平成20年に開設されました。

昨年6月には、営業体制の強化を目的として、ユーザーサポート機能を、営業統括部内に新設した「営業サポートセンター」に移管しましたが、今般、平成22年から実施してきた「TRACEシステム」の機器更新工事が終了することから、残る業務を「情報システム部」に統合し、効率的な業務体制を整備することを目的として、「I-TEMセンター」を廃止します。

※「IT-FRENS & TRACEシステム」 = 「(IT FREight information Network System) & (Truck and RAilway Combinative Efficient-system)」

「IT-FRENS & TRACEシステム」は、その主な機能として、

- ① 予約、運送申込と輸送力管理機能
- ② 列車組成、積載状態等の列車輸送管理機能
- ③ コンテナ貨物の移動追跡機能

を有しており、「鉄道コンテナ輸送における総合管理システム」です。

2. 組織図

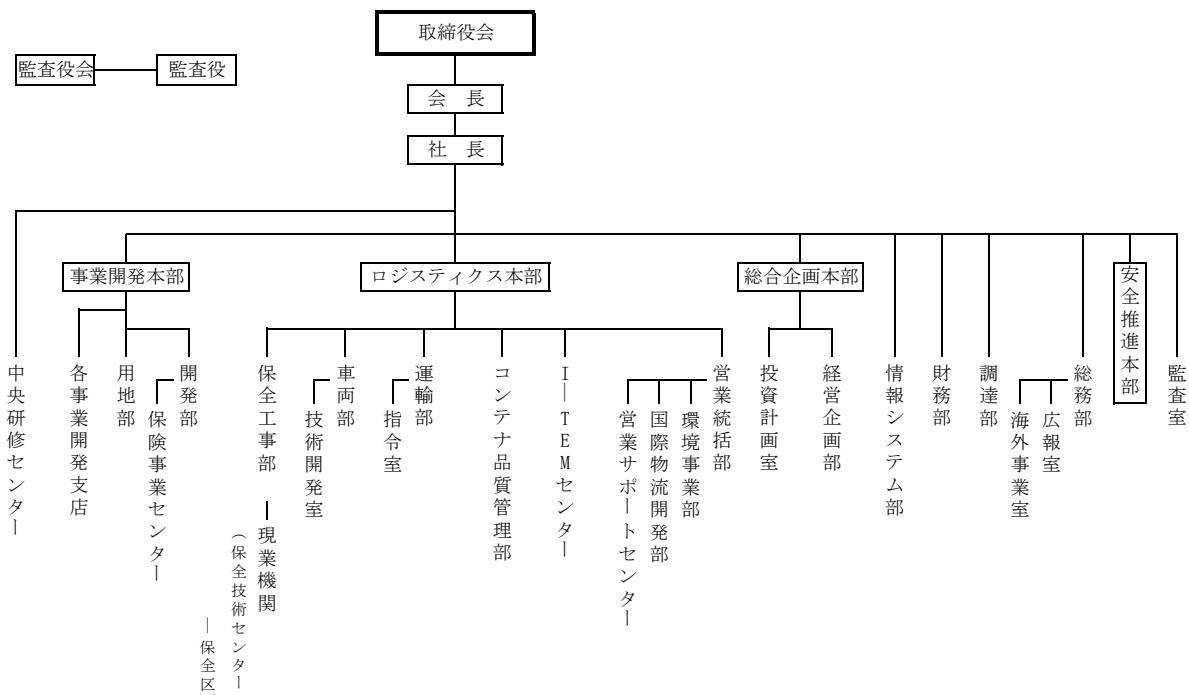
別紙のとおりです。

3. 実施時期

平成26年3月25日（火）から

本社組織図現改比較

組 織 図 (現在)



組 織 図 (改正)

